

第三セクター等経営健全化方針

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和3年12月20日
作成担当部署 商工観光課

2 第三セクター等の概要

法人名 株式会社 奥出雲振興
代表者名 代表取締役 勝田 康則
所在地 島根県仁多郡奥出雲町亀嵩3609番地1
設立年月日 平成12年6月1日
資本金 190,000千円
【 当該地方公共団体の出資額（出資割合） 190,000千円（100%） 】
業務内容 亀嵩温泉亀嵩総合交流促進施設、斐乃上温泉斐乃上荘、サイクリングターミナル、仁多特産市、玉峰山森林公園の管理運営業務

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

法人の経営状況や財政的なリスクの現状

温泉施設2施設、宿泊施設1施設、農産物直売所1施設等の管理運営の指定管理を受けており、運営に必要な指定管理料について支援を行っていることから、常に経営状況を把握している。また、借入に係る損失補償を行っている。

地方公共団体としての財政支援、監査、評価の実施状況

地方自治法に基づき、毎年の決算状況の把握と議会への報告を行うなど、緊密な情報共有と経営状況の把握に努めている。

また、運営に必要な指定管理料の負担や、各種補助事業などの実施やあっせん、施設の修繕などを行っている。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

別紙2に定める「抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討のフローチャート」の手順により検討

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

- ①経営改善計画の3年目に当たり、計画策定の1年目において経営状況は改善の方向を示した。
- ②しかし、2年目に新型コロナウイルス感染症の拡大から、急激に経営状況が悪化し、雇用調整助成金や持続化給付金などの支援を受けながら、雇用を守りつつ経営努力を図ってきた。

③また、町の債務保証枠内での資金調達に併せ、新型コロナウイルス感染症対応資金（国無利子）の融資を受け経営を維持している状況にある。

④町の債務保証枠については、引き続き超えることなく枠内での資金調達を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策資金の償還据置期間（3年間）のうちに、経営の改善を目指し、当初計画した経営全体の健全化を図る。

⑤顧客満足度の向上と、職員のモチベーションを高めるために、自らが行動し顧客目線で対応するよう職員教育に取組とともに、在庫管理の徹底、3施設の仕入れをまとめて行うなど、コスト削減を図る。また、施設間の連携を密にするため、お互いの業務量に応じた柔軟な職員の派遣に取り組み、余分な人件費の削減と人材育成に取り組み。

⑥また、閑散期の宿泊予約を1施設にまとめるなど、館としての役割を分担しコスト削減に努める。

⑦具体的な改善項目

- | | |
|---------------|---|
| (1)宿泊の販売戦略見直し | エージェントから個人客販売への再構築 |
| (2)日帰り客への販促 | 日帰り温泉と食事や売店などでの付帯売上向上 |
| (3)宴会部門の収益性 | 宴会部門の黒字化、販売チャンネル、送迎、人員配置 |
| (4)レストラン部門の収益 | 黒字化、人員配置、メニュー開発・価格の見直し |
| (5)外部委託の検証 | 調理部門、清掃部門の外部委託から内製化の可能性検証 |
| (6)原価の検証 | 仕入れ、設定値、メニューなどの原価改善 |
| (7)経費の検証 | 営業関連費、一般管理費の削減の可能性検証 |
| (8)内部体制、適正人員 | 内部体制や組織の在り方、各部門、部署の人員配置 |
| (9)会場やスペースの検証 | 食事会場や集客のためのコンテンツに向けた使用用途変更 |
| (10)施設間の連携 | 宴会、宿泊など施設間での人員等の連携強化
売上の見込める施設に人員を配分し売上向上を図る |

6 法人の財務状況

貸借対照表から	項目	金額（千円）		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	資産総額	154,492	139,684	293,697
	（うち現預金）	(21,556)	(16,448)	(164,798)
	（うち売上債権）	(19,714)	(18,286)	(24,002)
	（うち棚卸資産）	(6,660)	(5,524)	(5,689)
	負債総額	164,660	126,421	317,103
	（うち当該地方公共団体からの借入金）	(0)	(0)	(0)
	純資産額	△ 10,169	13,262	△ 23,405

損益計算書から	項目	金額（千円）		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	経常収益	606,189	597,876	403,142
	経常費用	684,238	649,976	513,318
	経常損益	△ 78,049	△ 52,100	△ 110,176
	経常外損益	683	3,655	1,321
	経常外収益	53,681	54,310	75,366
	当期純損益	△ 25,051	△ 1,445	△ 36,131